(別	紙4	(2))
(万川	1000年	(Z))

目標達成計画

事業所名: ふれあい静浦

作成日: 令和6年 3月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間	
1	2	地域との交流において、コロナ禍の状況も 重なり希薄な状態となっていた。運営推進 会議等も対面での開催が直近以外は出来 ておらず。関係性の再構築が必要となる。	利用者家族のみならず、地域住民の方にも施設に来てもらう、こちらから出向くなどの交流機会を図る。	・圏域の地域包括支援センターと交流しながら、自治会に出向き、施設での取り組みや紹介を行う機会を設ける。 ・家族、地域の方が施設に来て頂くイベントの機会をつくる。	12ヶ月	
2	35	施設が海と山に囲まれた状況もあり、不測 の事態に備えたより具体的な被災想定と対 策についての再検討が必要となる。	事業継続計画(BCP)の再度見直しを行い、より具体性を持った計画の再構築。	・BCPに沿った、より具体的な被害想定と備蓄品の確保などの再度の見直しを図る。	6ヶ月	
3					ヶ月	
4					ヶ月	
5	\\.\.\	日の欄については、白己証価項目のMを記入して		- (l	ヶ月	

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。